

まん延防止等重点措置等に基づく協力要請について

【措置区域】さいたま市、川口市

※【措置区域以外】2市を除く埼玉県全域

要請期間

令和3年4月20日（火）～令和3年5月11日（火）

対象業種

飲食店（居酒屋を含む）、喫茶店等（宅配・テイクアウトサービスを除く。）

遊興施設等：バー等（飲食店営業許可を受けている店舗）

※ネットカフェ、漫画喫茶を除く（感染防止対策の徹底を要請）

営業時間

午前5時～午後8時（※午後9時）

酒類提供時間

午前11時～午後7時（※午後8時）

飲食店等の感染防止対策支援

厳しい状況にある飲食店等の事業継続と感染防止対策の徹底を支援する

◆ 感染防止対策協力金

- 県内全域における感染防止対策協力金の支給
（「まん延防止等重点措置区域」と「その他地域」）
- 「彩の国『新しい生活様式』安心宣言」飲食店+（プラス）の創設

◆ 本県独自の感染防止対策支援

- 国の補助制度（小規模事業者持続化補助金）の事業者負担分を県独自に補助
- アクリル板等の設置や調達を商工団体を通じてトータルにサポート

感染防止対策協力金(第9期)

まん延防止等重点措置区域及びその他地域で行う営業時間の短縮要請等に協力した事業者、「埼玉県感染防止対策協力金」を支給する

支給対象

まん延防止等重点措置区域を含む県内全域において、期間中、営業時間の短縮(休業を含む。)に協力した飲食店(バー、カラオケボックス等を含む。)・喫茶店を運営する事業者

期間及び営業時間

- (1) まん延防止等重点措置区域(さいたま市、川口市) 4/20(火)から5/11(火)まで
午前5時から午後8時まで(酒類提供時間は午前11時から午後7時まで)
- (2) その他地域 4/20(火)から5/19(水)まで
午前5時から午後9時まで(酒類提供時間は午前11時から午後8時まで)

※まん延防止等重点措置の期間終了後、さいたま市及び川口市はその他地域に含めて要請

感染防止対策協力金(第9期)

従来の定額から売上高に応じた協力金に変更

まん延防止等重点措置区域

その他地域

前年度又は前々年度の 一日当たりの売上高	協力金の額(日額)	前年度又は前々年度の 一日当たりの売上高	協力金の額(日額)
	4月20日から5月11日まで		4月20日から5月19日まで
10万円以下	4万円	8.3万円以下	2.5万円
10万円超 25万円以下	4万円から10万円 ※売上高に応じて変動	8.3万円超 25万円以下	2.5万円から7.5万円 ※売上高に応じて変動
25万円超	10万円	25万円超	7.5万円

※ 売上高減少額方式(大企業等)の場合は、売上高の減少額×0.4 (上限**20万円**、下限なし)

彩の国『新しい生活様式』安心宣言飲食店+(プラス)の認証

まん延防止等重点措置区域内にある飲食店が取り組む感染防止対策を現地で確認。
「彩の国『新しい生活様式』安心宣言」飲食店+(プラス)として認証します。
感染防止対策を徹底することにより、利用する県民の皆様の安心・安全を高めます。

○ 対象店舗

まん延防止等重点措置区域
(さいたま市、川口市)の飲食店
(カラオケ店、バー等含む。)

○ 確認期間

4月26日から5月9日まで

○ 確認日の事前予約

4月21日午後から予約開始予定
(詳細は別途、お知らせします。)

事前
予約

4月21日
13時～
電子又は
専用電話

店舗の
現地
確認

4月26日
～
5月9日
まで



「彩の国
『新しい生活様式』
安心宣言」
飲食店+(プラス)
認証

協力金
の申請

彩の国『新しい生活様式』安心宣言飲食店+(プラス)

ステッカー交付までの流れ

まん延防止等重点措置区域では、ステッカーの交付を受けていることが第9期協力金の支給要件となります！

安心宣言
飲食店+
のチェック
項目を確認

チェック項目
ごとに自己点検

予約申込

電子申請
又は
専用電話窓口へ

現地確認

店舗内で取組状況を
一緒に確認

ステッカー受領

協力金の申請

※必要に応じて、再度の確認をお願いする場合があります。

主なチェック項目

・来店客の感染症予防

- アクリル板の設置(座席の間隔の確保)
- 食事中以外のマスク着用の推奨

・従業員の感染症予防

- 従業員のマスク着用の徹底

・施設・設備の衛生管理の徹底

- 30分に1回、5分程度、2方向の窓を全開にするなどして十分な換気を実施

・カラオケ設備の利用自粛

- 飲食を主として業としている店舗におけるカラオケ設備の利用自粛



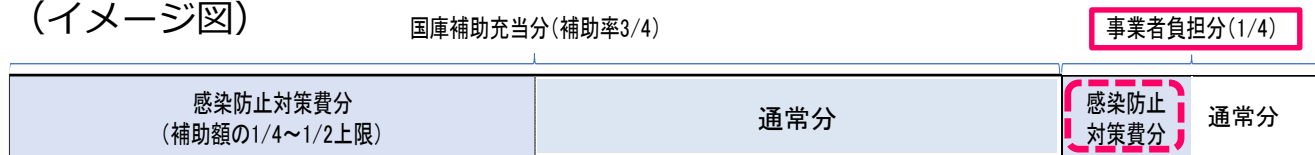
【ステッカーイメージ】

本県独自の感染防止対策支援

国の補助制度の事業者負担分への補助

小規模事業者持続化補助金（低感染リスク型ビジネス枠）で補助対象となる感染防止対策費の事業者負担分を県が補助することで感染防止対策のより一層の促進を図る

（イメージ図）



持続化補助金の対象となっている感染防止対策費の事業者負担分に対して県が補助

県の補助

対象者

国の交付決定を受けた事業者
※飲食店営業許可又は
喫茶店営業許可を受けていること

補助率

10/10

商工団体を通じた感染拡大防止対策の取組支援

小規模な飲食店等が徹底した感染防止対策を行えるよう、商工団体が
アクリル板等の調達の斡旋から補助金の申請までトータル支援を行う

- ❑ 店舗に応じたアクリル板等の設置方法や必要枚数などをアドバイス
- ❑ アクリル板等の調達の斡旋

高齢者入所施設の新型コロナウイルス感染対策「優良施設」認証制度

趣旨

- ◇県が感染防止対策を徹底している高齢者施設を「優良施設」として認証し、安心安全な取組を広げていきます。

メリット

- ◇県の認証書を交付し、県ホームページで公表します。
- ◇陰圧装置や換気設備などの補助事業の際に優遇します。

基準

- ◇基本的な感染防止対策が講じられていること。
- ◇感染発生を想定したシミュレーションを実施していること。
- ◇県などが実施する検査を定期的に受けていること。



手続き

申請

施設から県に申請



書類審査

県職員の審査



オンライン審査

感染管理認定看護師 (eMAT) がオンラインで審査



認証

認証書の交付



高齢者入所施設職員を対象としたPCR検査

令和3年5月・6月の検査
月1回から **2回**に増

主な内容

まん延防止等重点措置の適用等を踏まえ、
高齢者施設職員を対象に実施しているPCR
検査の回数を増加させる。


変更前 月1回(4～6月:各1回)

変更後 月2回(4月:1回、5～6月:各2回)

* 対象 約1,500施設、約70,000人

施設の皆様へ

- ☑ 県内の各地域で、高齢者施設での感染発生事例が増えています。
- ☑ 早期に感染が発見できれば、大規模なクラスターを防ぐことができます。

 入所者と職員の方々の命を守るため、継続的な受検をお願いします。

検査に申し込みいただいた施設を
県ホームページで紹介しています。

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0603/shisetsu_pcr.html

県民の皆様へのお願い

GWの移動・往来、帰省について

(特措法第24条第9項等)

- 日中を含め、不要不急の外出や移動は避け、近場の外出でも、三密は避けて。
特に県境をまたぐ行楽地等との往来については、自粛を。
- どうしても帰省する必要のある場合は、帰省までの間、
感染リスクが高い場所に行くことを控え、大人数の会食を控えるなど、
高齢者と会うときは家でもマスクの着用を。

◆ 街頭で感染防止対策の徹底を呼びかけ ◆

日時：令和3年4月20日（火）18:00～18:30

場所：川口駅東口 ペDESTリアンデッキ

GW期間中の公園施設の運営について①

1 県営公園への来場に当たってのお願い

(1) マスクの着用

(2) 飲食の自粛(単一家族や水分補給は例外)

2 県営公園での対応

(1) 公園事務所職員による巡回

(2) 各公園事務所WEBでのマスク着用の周知

(3) 園内でのマスク着用の掲示

(4) 売店等での酒類の提供禁止

GW期間中の公園施設の運営について②

1 各公園での運用内容(4月20日～5月19日)

公園名	施設	運営内容
こども動物自然公園	動物園	・入場時に事前登録 ・土日祝日は予約制
羽生水郷公園	さいたま水族館	・同時入場人数を制限
所沢航空記念公園	所沢航空発祥記念館	・同時入場人数を制限
	茶室	・休止
	テニスコート、運動場クラブハウス	・更衣室やシャワー室の休止
秩父ミュージアムパーク	音楽堂	・入館者数を制限
埼玉スタジアム2002公園	メインスタジアム	・入場者数を5,000人に制限 ・感染防止対策を大型映像装置に表示
上尾運動公園	体育館	・更衣室やシャワー室の休止

GW期間中の公園施設の運営について③

公園名	施設	運営内容
熊谷スポーツ文化公園	熊谷ラグビー場	・入場者数を5,000人に制限 ・感染防止対策を大型映像装置に表示
	熊谷ドーム	・夜間利用は21時まで
川越公園	フィットネス	・夜間利用は21時まで
秋ヶ瀬公園、みさと公園、 和光樹林公園など	バーベキュー場	・原則休止
各公園	フリーマーケット	・原則休止

2 主なイベント

公園名	日付	イベント名	参加者数
熊谷スポーツ文化公園	5月1～2日	国体県予選会(新体操)	800人
熊谷スポーツ文化公園	5月3～5日	国体県予選会(体操)	1,500人
熊谷スポーツ文化公園	5月8日	ラグビートップリーグ準々決勝	最大5,000人